



Hewlett Packard
Enterprise

HPE Smart Update ファームウェアおよびソフトウェアアップデートシナリオ

摘要

このガイドでは、HPE の Smart Update Technology を使用してファームウェア、ドライバー、およびシステムソフトウェアをアップデートするシナリオについて説明します。このガイドは、Microsoft Windows、Linux、VMware、Smart コンポーネントの構成および操作、ならびにアップデートの実行に伴うデータ消失の危険性について理解している担当者を対象にしています。

ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ (Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items) は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外の情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Microsoft[®]および Windows[®]は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

UNIX[®]は、The Open Group の登録商標です。

Linux[®]は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。



目次

はじめに	4
アップデートシナリオ.....	4
ローカルサーバーのアップデート	5
iLO 経由で SPP を起動.....	5
Windows/Linux 上で動作する SPP.....	5
Windows/Linux 上のスタンドアロン SUM.....	5
Linux 上の YUM リポジトリ用の Python SUM ラッパー.....	6
リモートのレガシーアップデート方法	7
SUM からリモート Windows/Linux サーバー (Gen8/9/10) へ.....	7
SUM からリモート ESXi サーバー (Gen8/9) へ.....	7
HPE OneView/HPE iLO Amplifier Pack から iLO (FW のみ) へ.....	8
HPE OneView/HPE iLO Amplifier Pack から Windows/Linux (SW/FW) へ.....	8
HPE OneView から VMware ESXi (SW/FW Gen8/9) へ.....	8
SUM、HPE iLO AMP、または HPE OneView からの iLO リポジトリ のアップデート	10
HPE OneView/HPE iLO Amplifier Pack から iLO (SW/FW Gen 10) へ.....	10
vSphere Lifecycle Manager の使用	11
Web サイトおよびサポート	12
Web サイト.....	12
サポートと他のリソース.....	12
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	12
アップデートへのアクセス.....	13
リモートサポート (HPE 通報サービス).....	13
保証情報.....	14
規定に関する情報.....	14
ドキュメントに関するご意見、ご指摘.....	14



はじめに

HPE の Smart Update Technology はサーバーおよびインフラストラクチャの革新的なメンテナンスソリューションであり、サーバーとデータセンターのインフラストラクチャを最新かつ安全な状態に保つという、時間とコストがかかり、エラーが発生しやすいタスクを簡略化します。Smart Update は、HPE ProLiant サーバー、HPE Blade System、および HPE Synergy インフラストラクチャに対して、エンドツーエンドのアップデートソリューションを提供します。

このガイドでは、さまざまな OS/ハイパーバイザーベンダーおよびお客様の要件に対応するファームウェア、ドライバー、およびシステムソフトウェアの一部のアップデート方法の概要を説明します。

アップデートシナリオ

次の表は、ファームウェア、ソフトウェア、およびドライバーのアップデートに使用できるさまざまな方法のスナップショットを示しています。

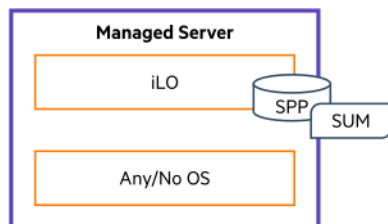
	ローカルホスト	少数のリモート	多数のリモート	アップデート経路
SPP	SPP OS から起動			HPE iLO (または OS)
SUM	GUI または CLI	~50%未満	HPE iLO AMP または HPE OneView	HPE iLO または OS
HPE iLO AMP/HPE OneView	リモート管理のみ	SUM または Redfish から iLO	大規模なアップデートのバッチでの管理に最適	HPE iLO
VMware Lifecycle Manager		クラスターごとのアップデート	クラスターごとのアップデート	HPE iLO
HPE iLO	HPE iLO GUI	Redfish スクリプティング	HPE iLO AMP または HPE OneView	HPE iLO



ローカルサーバーのアップデート

iLO 経由で SPP を起動

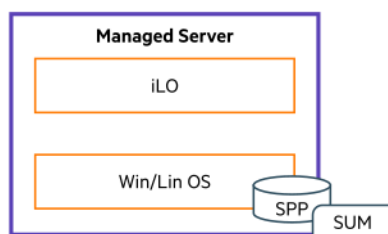
このシナリオは、SUM のプリインストール環境によって識別されたファームウェアをアップデートするブート可能方法を使用してサーバーファームウェアをアップデートします。これは、オペレーティングシステムなしでシステムをインストールまたはアップデートする場合に最適な方法です。



詳しくは、<https://www.hpe.com/info/sum-docs> で入手可能な Service Pack for ProLiant クイックスタートガイドを参照してください。

Windows/Linux 上で動作する SPP

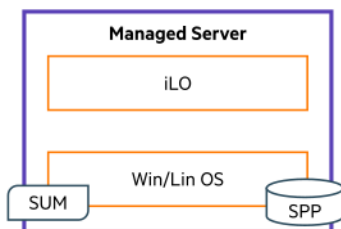
このシナリオでは、サーバーファームウェアは、Windows または Linux を実行しているサーバー上で、SPP を使用してオンラインモードでアップデートされます。



詳しくは、<https://www.hpe.com/info/sum-docs> で提供されている Smart Update Manager ユーザーガイドを参照してください。

Windows/Linux 上のスタンドアロン SUM

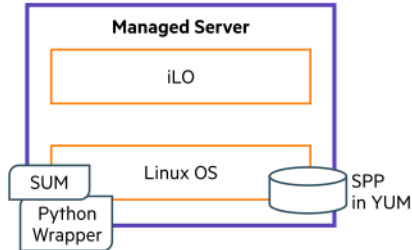
このシナリオでは、SUM は、SUM を実行するマシン（ローカルホスト）から 1 台または複数のリモートホストにアップデートを展開します。SUM を実行するホストが Windows を使用している場合、Windows および Linux ノードをアップデートできます。



詳しくは、<https://www.hpe.com/info/sum-docs> で入手可能な Service Pack for ProLiant クイックスタートガイドを参照してください。

Linux 上の YUM リポジトリ用の Python SUM ラッパー

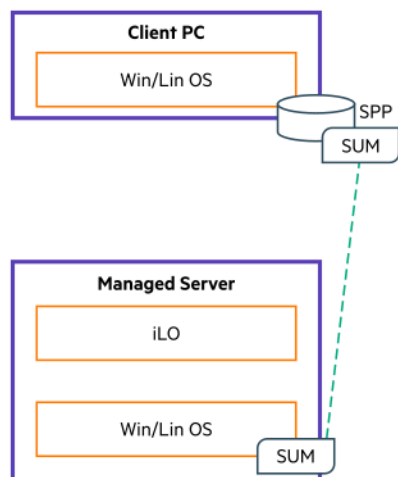
このシナリオでは、サーバーファームウェアは、YUM や ZYPPEP などのソフトウェア構成マネージャーを使用して Linux システム上でアップデートされます。YUM は Red Hat のようなシステムにあり、ZYPPEP は suse のようなシステムにあります。ソフトウェアパッケージは、ソフトウェアデリバビリポジトリ上にホストされます。



リモートのレガシーアップデート方法

SUM からリモート Windows/Linux サーバー（Gen8/9/10）へ

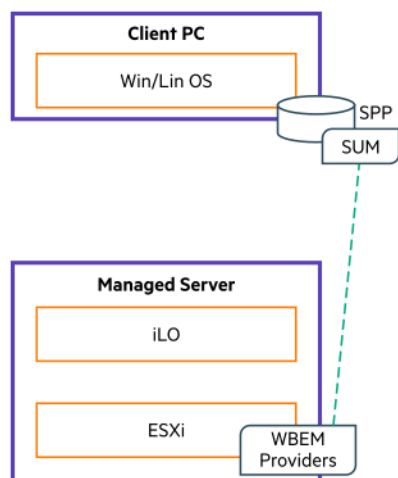
このシナリオでは、SUM はワークステーションまたはサーバーで実行され、リモートシステムをアップデートします。この方法は、OA や Virtual Connect など、複数のシステムをアップデートする場合に最適です。



詳しくは、<https://www.hpe.com/info/sum-docs> で入手可能な Service Pack for ProLiant クイックスタートガイドを参照してください。

SUM からリモート ESXi サーバー（Gen8/9）へ

このシナリオでは、SUM はワークステーションから実行され、GUI または CLI を使用してネットワーク上でリモート VMware ESXi ホストをアップデートします。



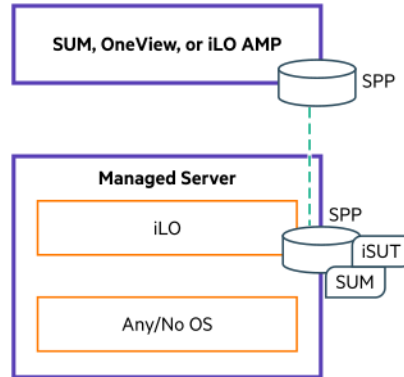
詳しくは、テクニカルホワイトペーパー [Smart Update Technology](#) を参照してください。



HPE OneView/HPE iLO Amplifier Pack から iLO (FW のみ)



このシナリオは、大規模なアップデートの実行に使用されます。Smart Update は、HPE OneView および iLO Amplifier Pack と統合します。SUT により、HPE OneView および iLO Amplifier Pack は、OS の認証情報を必要とせずに、iLO 管理ネットワークを介してアップデートを自動的にかつ大規模にステージング、スケジュール、および適用することができます。

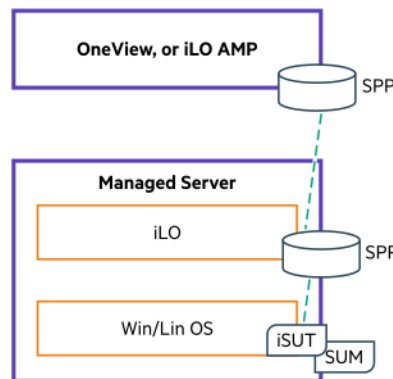


詳しくは、テクニカルホワイトペーパー [Smart Update Technology](#) を参照してください。

HPE OneView/HPE iLO Amplifier Pack から Windows/Linux (SW/FW)



Windows または Linux を実行しているリモートサーバーの HPE OneView および iLO Amplifier Pack オンラインアップデートでは、リモートサーバーの OS に iSUT for Windows/Linux をインストールする必要があります。



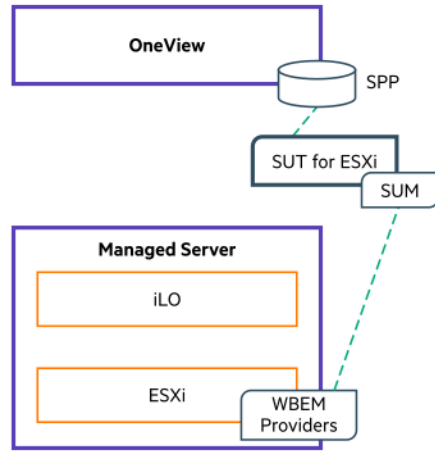
詳しくは、テクニカルホワイトペーパー [Smart Update Technology](#) を参照してください。

HPE OneView から VMware ESXi (SW/FW Gen8/9)



VMware ESXi を実行するリモートサーバーの HPE OneView オンラインアップデートでは、Red Hat ヘルパーアプライアンスに SUT for VMware ESXi をインストールし、リモートサーバーに HPE WBEM プロバイダーをインストールする必要があります。





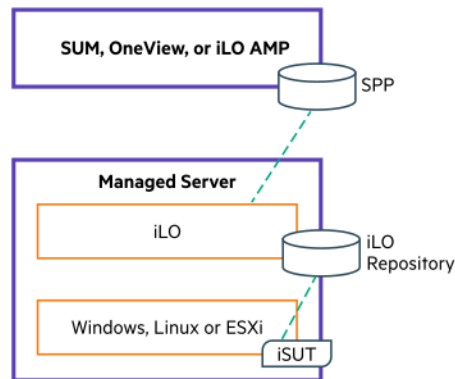
詳しくは、テクニカルホワイトペーパー [Smart Update Technology](#) を参照してください。



SUM、HPE iLO AMP、または HPE OneView からの iLO リポジトリのアップデート

HPE OneView/HPE iLO Amplifier Pack から iLO (SW/FW Gen 10) へ

このシナリオでは、iLO 管理ネットワーク上で iLO リポジトリと iSUT を利用して、iLO 5 を介してアップデートを展開します。このアップデート方法では、SUM または iLO を使用して、インストールセットを管理、保存、展開、およびロールバックします。

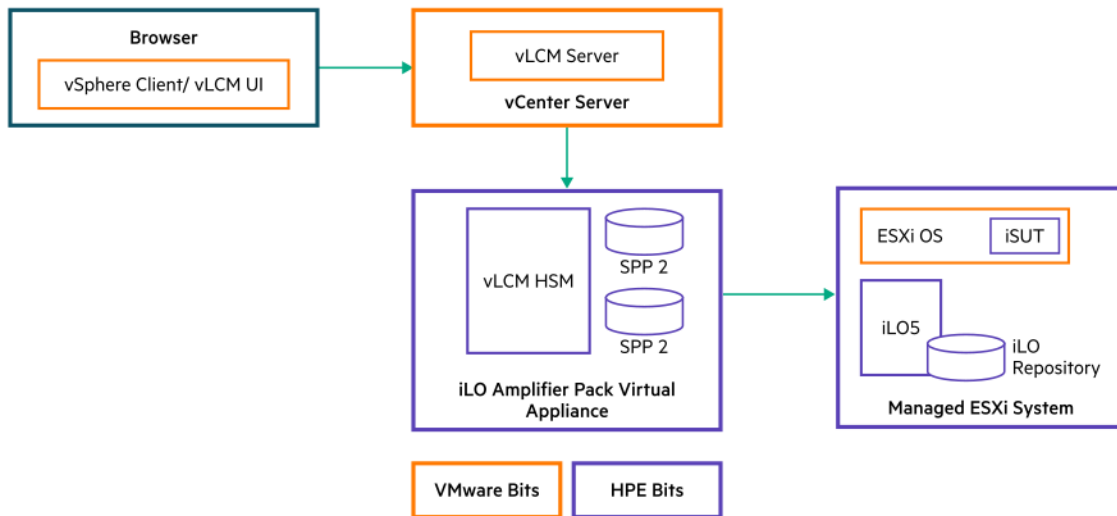


詳しくは、テクニカルホワイトペーパー [Smart Update Technology](#) を参照してください。



vSphere Lifecycle Manager の使用

このシナリオは、ESXi のアップグレードとパッチ適用、およびホスト上のサードパーティソフトウェアのアップデートに役立ちます。vSphere Lifecycle Manager (vLCM) を使用すると、ESXi をアップグレードしたり、ESXi にパッチを適用したり、ホスト上のサードパーティソフトウェアをアップデートしたりできます。この環境で vLCM HSM 拡張機能を使用すると、ユーザーは、1 つのメンテナンスウィンドウで単一 OS から、ホストや OS、ドライバーのファームウェアをアップデートしたり、OS をアップデートしたりすることもできます。HPE によってリリースされた vLCM HSM は、iLO Amplifier アプライアンスにセットアップする必要があります。



Web サイトおよびサポート

Web サイト

Hewlett Packard Enterprise Information Library	http://www.hpe.com/info/EIL
Smart Update Manager	http://www.hpe.com/servers/sum
Smart Update Manager Information Library	http://www.hpe.com/info/sum-docs
Smart Update ツール	http://www.hpe.com/servers/sut
Smart Update ツールの Information Library	http://www.hpe.com/info/isut-docs
Service Pack for ProLiant	http://www.hpe.com/jp/spp
Service Pack for ProLiant のドキュメント	http://www.hpe.com/info/spp/documentation
Service Pack for ProLiant のダウンロード	http://www.hpe.com/jp/servers/spp_dl
Service Pack for ProLiant カスタムダウンロード	http://www.hpe.com/servers/spp/custom
HPE SDR サイト	http://downloads.linux.hpe.com

上記以外の Web サイトについては、[サポートと他のリソース](#)を参照してください。

サポートと他のリソース

Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ・ ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/info/assistance>

- ・ ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトにアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

ご用意いただく情報

- ・ テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）
- ・ 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- ・ オペレーティングシステム名およびバージョン
- ・ ファームウェアバージョン



- ・ エラーメッセージ
- ・ 製品固有のレポートおよびログ
- ・ アドオン製品またはコンポーネント
- ・ 他社製品またはコンポーネント

アップデートへのアクセス

- ・ 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。ご使用の製品のドキュメントで、ソフトウェアの推奨されるソフトウェアアップデート方法を確認してください。
- ・ 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかにアクセスします。

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター

<https://www.hpe.com/support/hpesc>

Hewlett Packard Enterprise サポートセンター：ソフトウェアのダウンロード

<https://www.hpe.com/support/downloads>

My HPE Software Center

<https://www.hpe.com/software/hpesoftwarecenter>

- ・ eNewsletters およびアラートをサブスクライブするには、以下にアクセスします。

<https://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- ・ お客様の資格を表示、アップデート、または契約や保証をお客様のプロファイルにリンクするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページに移動します。

<https://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>

-
- ❗ **重要:** 一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品資格が必要になる場合があります。関連する資格を使って HPE パスポートをセットアップしておく必要があります。
-

リモートサポート（HPE 通報サービス）

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス

<http://www.hpe.com/jp/hpalert>

HPE プロアクティブケアサービス

<http://www.hpe.com/services/proactivecare-ja>

HPE データセンターケアサービス

<http://www.hpe.com/services/datacentercare>

HPE プロアクティブケアサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts>

HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス：サポートされている製品のリスト

<http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts>

保証情報

ご使用の製品の保証情報を確認するには、以下のリンクを参照してください。

HPE ProLiant と IA-32 サーバーおよびオプション

<https://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties>

HPE Enterprise および Cloudline サーバー

<https://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties>

HPE ストレージ製品

<https://www.hpe.com/support/Storage-Warranties>

HPE ネットワーク製品

<https://www.hpe.com/support/Networking-Warranties>

規定に関する情報

安全、環境、および規定に関する情報については、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照してください。

<https://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。この製品の含有化学物質情報レポートは、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/reach>

RoHS、REACH を含む Hewlett Packard Enterprise 製品の環境と安全に関する情報と準拠のデータについては、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/ecodata>

社内プログラム、製品のリサイクル、エネルギー効率などの Hewlett Packard Enterprise の環境に関する情報については、次を参照してください。

<https://www.hpe.com/info/environment>

ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当 (docsfeedback@hpe.com) へお寄せください。このメールには、ドキュメントのタイトル、部品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。